



海と灯台プロジェクト2021
海と灯台調査研究事業（海と日本2021）
報告書

2022年4月4日
全国灯台文化価値創造フォーラム

海と灯台映像制作

「海と灯台」とテーマとして知識紀行番組の制作

灯台の本質的価値・意義を問い続けながら、
メインキャスト・進行役・有識者が関東の3つの灯台を巡り、様々視点からみた灯台を紹介。

実施概要

＜番組名＞「中村獅童の灯台見聞録～灯台が照らし続けた海と日本人の記憶～」

＜出演者＞メインキャスト：中村獅童さん、笠井信輔さん

有識者：横須賀開国史研究会会長 山本詔一さん、海上保安庁千葉海上保安部 関貴之さん
燈光会犬吠埼支所長 羽根田真弓さん、東京工業大学名誉教授 藤岡洋保さん
笹川会長（インタビュー出演）

＜番組分数＞①TV放映用60分版 ②Youtube版（10本に再編集）

撮影風景



「海と灯台」とテーマとして知識紀行番組の制作



BSテレ東、岐阜放送、南海放送、福井テレビ、
とちぎテレビ、びわ湖放送、テレビ高知
TV局7局で放映済・放映予定（11月末現在）

「海と灯台ウィーク」サイト上にて、
Youtube用に再編集した10本を公開

「海と灯台ウィーク」公式サイト：
<https://toudai.uminohi.jp/today-week/>

全国の放送局と連携した取材

海と灯台ウィーク活性化のための全国のエリア局との連携

「海と日本プロジェクト」を推進する全国のエリア局のご協力をいただき、各地の灯台に精通する有識者を発掘、およびインタビューを実施し、有識者ネットワークを形成

実施概要

＜連携エリア局＞ 全国の44の地方局のうち灯台を有する37のTV局

＜実施内容＞ 各エリア局による灯台有識者へのインタビュー・映像制作・TV放映及び情報発信



大阪府：テレビ大阪



和歌山県：テレビ和歌山



鳥取県：日本海テレビ



北海道：北海道放送



千葉県：チバテレビ



宮崎県：宮崎放送

海と灯台ウィーク活性化のための全国のエリア局との連携



各エリアの有識者

エリア	有識者候補		
	所属	肩書	氏名
北海道	元釧路海上保安部	次長	山本雅晴さん
青森県	青森海上保安部	次長	中川 隆司さん
岩手県	碓石遊覧船組合	組合長	村上安夫さん
	味ん宿みちあい	主人	道合政喜さん
宮城県	宮城海上保安部OB	OB	後藤 吉彌さん
秋田県	秋田海上保安部		富岡忠幸さん
	男鹿市観光文化スポーツ部観光課		高橋真里佳さん
	なまはげ御殿 ニュー畠兼		畠山光義さん
山形県	酒田海上保安部	交通課長	豊田洋土さん
福島県	とよま灯台倶楽部	代表	小野陽洋さん
千葉県	千葉県旭市役所	観光班長	加瀬 弓子さん
神奈川県	日本光機工業株式会社	常務取締役	谷舗 孝さん
新潟県	能生白山神社	総代	村井 康さん
	能生商工会	副部会長口	磯貝 俊英さん
富山県	黒部観光ボランティアの会 生地町歩きガイド	会長	松野均さん
石川県	道の駅狼煙		小寺 美和さん
福井県	敦賀海上保安部交通課		オオクラさん
	越前町役場商工観光課		山崎さん
静岡県	無所属	漁師口元須崎区長	宮川昭男さん
愛知県	名古屋海上保安部	次長	濱野 壮一郎さん
	名古屋海上保安部交通課	主任管理官口	三坂 正幸さん
三重県	志摩市灯台活用推進協議会	会長	中村しげるさん
京都府	万福寺	住職	村上正宏さん
	経ヶ岬灯台保存会	会長	渡辺峰俊さん
大阪府	堺台場研究会／城郭談話会		山本尊敏さん／山本ゾンビさん

エリア	有識者候補		
	所属	肩書	氏名
兵庫県	明石港旧灯台(波門崎燈籠堂)を見守る会	神戸市生活情報	西谷 寛さん
	明石市文化財担当課	課長	稲原 昭嘉さん
和歌山県	南紀串本観光協会	事務局長	宇井 晋介さん
鳥取県	境海上保安部		吉田 拓玄さん
島根県	公益財団法人燈火会	語り部	斎藤晴美さん
	日御碕神社	宮司	小野高慶さん
	美保関語り部の里美保神社神事保存会	語り部歴史家口	三代暢実さん
	美保関ブツエ経営者	経営者	三角邦男さん
岡山県	日本航路標識協会	関西支部長	桑田康生さん
	高松海上保安部交通課		山下耕治さん
広島県	海の家あたら管理人、兼阿多田島灯台資料館管理人 元阿多田島自治会長		ほんだみちえさん
	広島海上保安部交通課 交通課長		竹永 稔さん
山口県	門司海上保安部	交通課次長	橋川秋彦さん
徳島県	徳島海上保安部交通課		沼田健佑さん
香川県	第六管区海上保安本部 備讃瀬戸海上交通センター	次長	四宮章公さん
愛媛県	NPO法人能島の里	理事	大成経凡さん
高知県	民宿手伝い	元海保職員口	松田 正俊さん
	NPO高知文化財研究所	代表	溝淵 博彦さん
福岡県	門司港運株式会社	代取専務	永木三茂さん
佐賀県	伊都国歴史博物館		河合 修さん
長崎県	アイランド長崎伊王島 伊王島灯台記念館	記念館アドバイザー	高橋亜紀子さん
	長崎海上保安部 交通課	課長	脇川祐樹さん
熊本県	(例)湯島屋	湯島青年部副部長	蒼(つばみ)和弘さん
大分県	ボランティア支援センター 鶴亀屋	事務局長	肥後四々郎さん
宮崎県	大島プロジェクト会議	会長	若松俊二さん
鹿児島県	南大隅町歴史研究会		田中哲志さん
沖縄県	燈光会 平安名崎支所	所長口	佐々木八千代さん 佐々木祐一さんご夫妻

メディア露出

海と灯台ウィーク関連にて全国で145の各種メディアで紹介 TV 45本 WEB 97本 新聞 3紙 (11月末時点)

<テレビ・WEBニュース>



オリジナル番組 (60分)

- 東京都: BSテレ東 10月31日 (日) 16:00~17:00 ※番宣: 10月25日、30日、31日 計3回
- 岐阜県: 岐阜放送 11月4日 (木) 19:58~20:58
- 愛媛県: 南海放送 11月7日 (日) 16:00~17:00
- 福井県: 福井テレビ 11月17日 (水) 14:50~15:50
- 栃木県: とちぎテレビ 11月20日 (土) 18:00~17:00
- 滋賀県: びわ湖放送 1月2日 (日) 8:00~9:00
- 高知県: テレビ高知 放送日調整中



和歌山県: テレビ和歌山
「6 WAKAイブニング」11/2



沖縄県: 琉球放送
「海DO宝」10/27



愛媛県: 南海放送
「海と日本プロジェクトinえひめ」10/27



大分県: テレビ大分
「海と日本プロジェクトin大分県」11/2



香川県: 西日本放送
「Everyフライデー」11/5



鳥取県: 日本海テレビ
「SEA TOTTORI2021」11/5



宮城県: 東北放送
「海と日本プロジェクト in みやぎ」11/7



青森県: 青森テレビ
「海と日本プロジェクト in 青森」



富山県: FNNプライムオンライン

各エリア局有識者ミニ番組

- 広島県: RCCテレビ「ランキンLAND!」10月22日 (金)・11月5日 (金)
 - 佐賀県: サガテレビ「海と日本プロジェクトin佐賀」11月3日 (水)
 - 愛媛県: 南海放送「海と日本プロジェクトinえひめ」10月29日 (金)
 - 沖縄県: 琉球放送「海DO宝」10月27日 (水)
 - 大分県: テレビ大分「海と日本プロジェクトin大分県」11月2日 (火)
 - 宮城県: 東北放送「海と日本プロジェクト in みやぎ」11月7日 (日)
 - 香川県: 西日本放送「Everyフライデー」11月5日 (金)
 - 秋田県: 秋田テレビ「海と日本project in 秋田県」10月31日 (日)
 - 富山県: 富山テレビ放送「ライブBBT」11月5日 (金)
 - 福岡県: RKB毎日放送「「チャギハ!」11月7日 (日)
 - 和歌山県: テレビ和歌山「「6 WAKAイブニング」11月2日 (火)
 - 鳥取県: 日本海テレビ「SEA TOTTORI2021」11月5日 (金)
- このほか、全国の地方局全37局によりミニ番組の放送およびWEBニュースでの配信。

燈の守り人プロジェクト

声劇イベント

青二プロダクション所属の豪華声優陣と共にお贈りする声劇 「燈の守り人」～明治開国編～を開催しました

11月1日と2日に声劇（ライブ形式朗読イベント）「燈の守り人」～明治開国編～を、オンラインとオフラインで同時開催。青二プロダクション所属の豪華声優陣によるイケメンキャラクターの競演で贈られた朗読劇にて、灯台そのものが実際に有する歴史やエピソードをベースにしたファンタジーを通して灯台の魅力をお伝えしました。



キャラクター贈呈式 表敬訪問

19市町村20灯台をキャラクター化 18市町村にてキャラクター贈呈式を実施

灯台を燈の守り人として擬人化しキャラクター化。
そのキャラクターの活用権を贈呈する表敬訪問を18の市町村で実施した。
※愛媛県松山市のみコロナ災禍を鑑み延期

NO.	エリア	灯台名	表敬訪問日程
1	北海道利尻富士町	鴛泊灯台	10/6 (木)
2	北海道江差町役場	鷗島灯台	2/21 (月)
3	青森県東通村	尻屋埼灯台	12/10 (金)
4	青森県深浦町	鱸作埼灯台	11/10 (水)
5	山形県鶴岡市	鼠ヶ関灯台	12/8 (水)
6	岩手県普代村	陸中黒埼灯台	10/18 (月)
7	新潟県糸魚川市	能生港灯台	12/17 (金)
8	愛知県美浜町	野間埼灯台	12/22 (水)
9	石川県珠洲市	禄剛埼灯台	11/24 (水)
10	和歌山県串本町	檜野埼灯台・潮岬灯台	1/24 (月)

NO.	エリア	灯台名	表敬訪問日程
11	京都府京丹後市	経ヶ岬灯台	10/22 (金)
12	島根県出雲市	出雲日御碕灯台	12/9 (木)
13	島根県松江市	美保関灯台	11/1 (月)
14	山口県下関市	角島灯台	11/17 (月)
15	愛媛県伊方町	佐田岬灯台	2/24 (木)
16	愛媛県松山市	釣島灯台	
17	長崎県長崎市	伊王島灯台	3/15 (火)
18	熊本県上天草市	湯島灯台	2/2 (水)
19	宮崎県日向市	細島灯台	3/1 (火)

■北海道利尻富士町「鴛泊灯台」



<田村祥三町長コメント>

燈の守り人も観光に活用していきたい。
恋人同士の縁を守る仲人役として活用するのも良いのではないかと考えている。
鴛泊灯台は利尻島を守るシンボルとして130年ほど経過していて、鴛泊灯台は島民にとっても愛着のある灯台なので、これからも灯台を守っていきたい。

■北海道江差町「鷗島灯台」



<照井誉之介町長コメント>

江差町は交易によって栄えた港町で、鷗島は町のシンボルであり、拠点として鷗島があったからこの町がひらけていったという経緯がある。そこを守り続けてきた灯台があるということはわが町にとっても大きな存在だなと思っており、このキャラクターができたことで町のシンボルとしての鷗島がよりいっそう皆さんに親しまれるスポットになるのではないかと期待しています。

■ 青森県下北郡東通村「尻屋崎灯台」



<畑中稔朗村長コメント>

尻屋崎灯台は東通村の観光スポットであり明治9年に建てられて以来レンガ造りでは日本で一番高い灯台ということであるが、なかなか皆様に知られていないという現状がある。尻屋崎灯台がある場所は津軽海峡と太平洋がちょうどぶつかっていて波と潮の流れがとても速く海上交通の難所と言われている。そういう意味で尻屋崎灯台は地元の方や航海する人にとって非常に重要な灯台。様々なコンテンツで配信されるということなどで関係人口、交流人口、定住までつなげていけるようにキャラクターを存分に活用させていただきたい。19自治体が皆さん一緒になって同じ方向に向くということもこれからは非常に大事だと思うので我々も協力出来たらと思っています。コンテンツなど東通村からもどんどんPRするようにしたい。そういう時代になってきているのでいろいろなコンテンツを使いながらこのプロジェクトがもっと若者や全国の方に広く知られて尻屋崎灯台を観光の聖地にしていけたらと思っています。

■ 青森県西津軽郡深浦町「艦作崎灯台」



<吉田町長コメント>

円覚寺というお寺に「竜灯杉」という杉があり、荒れた海のなか北前船で来た方が竜灯杉がピカッと光る姿を目印にしてきたという歴史がある。荒れた海の真っ暗な中で灯りがともるといのは、そこを目指していく希望の灯火であり、時代を超えてキャラクターを灯りの象徴として作っていただいたというのは非常に嬉しい。深浦町をもっともっと知ってほしい。おおいにキャラクターを活用しながら地域おこしを真剣に考えていきたい。見上げた時にとっても大きく、人を引きつける魅力のある灯台。艦作の灯台ってどういう灯台？と足を運んでいただけたら嬉しい。ローカル線の五能線や世界遺産、日本文化遺産、不老ふ死温泉の露天風呂など様々な魅力があるところなので是非ともおいでいただけたら嬉しい。

■山形県鶴岡市「鼠ヶ関灯台」



<皆川治市長コメント>

選ばれたことを大変嬉しく思っている。

鼠ヶ関灯台は弁天島の突端に位置し、神社の赤い鳥居と白亜の灯台の色のコントラストがある、日本文化と西洋文化が交わった独特な景観をもつ灯台。弁天島は源義経の逃避行伝説がある場所。長年地域を見守ってきた灯台を擬人化することで、新しい観光客を誘客するきっかけになると考えている。

キャラクターの寄贈により、海と灯台のまちとして地域の魅力をさらに高めるチャンスと考えている。

燈の守り人の自治体間連携をはじめ、交流人口の拡大や地域活性化に期待したい。

今後の取り組みとしては、本日から鶴岡市役所にて一般展示、その後、温海庁舎と道の駅あつみで常設展示する。海にまつわるイベントを多く実施している地域なので、キャラクターを活用し地域の活性化を図っていきたい。

■岩手県普代村「陸中黒埼灯台」



<柁屋伸夫村長コメント>

最初にキャラクターを拝見したときの印象は「イケメン!」。地元の鶺鴒神楽のお面や衣装をモチーフに、大変凛々しい姿に描いていただき、とても嬉しく、ありがとうございました。

このキャラクターを生かして、陸中黒埼灯台を知ってもらうきっかけにしろ、若者をはじめ幅広い年代の方々に灯台を実際に訪ねてもらえるように、村内でこのキャラクターを活用・定着させていきたいです。

皆様のおかげで、灯台を通じての地域活性化のアイデアもいろいろ出ており、来月の「灯台ウィーク」にむけては、灯台の周辺にイルミネーションを施そうと準備に入っております。これもまた、綺麗だと思います。

ぜひ、見にいらしていただきたい。このたびは、本当にありがとうございます。

■新潟県糸魚川市「能生港灯台」



<米田徹市長コメント>

能生港灯台に向かう橋の欄干の赤と能生港灯台の白、さらには岩、松、空の色も基調としたキャラクターを作っていただき有難い。地元の方々にも広く活用できる仕組みも嬉しい。また以前より交流の拡大を図るため施策を考えていたので是非活用したい。プロジェクトの全国ネットワークがあることで、それぞれの灯台を巡って違いなどを楽しめると思う。

実際に灯台に訪れたいと思う人が増えるのではないかと期待している。地元（旧能生町）の祭りとの連携など、さらに海に関心をもって貰える様な企画を考えたい。

■愛知県美浜町「野間埼灯台」



<八谷充則副町長コメント>

野間埼灯台のことをお調べになってどうやって「幻想夜話」を作っていくのかに興味がある。私たちが子どもの頃は海で泳いだりしていたが、今はなかなか海に行くことがなくプールで泳ぐような時代になり、海水浴というより観光に来て海を観て帰っていくというが増えている。美浜のシンボルとして灯台を活用してきたが、今後デジタルコンテンツ的なところで広がりを見せていくということは今までの観光にはない面を新たに作っていただいて非常にありがたいと思っている。

これを機会に、全国に野間埼灯台が発信され、沢山の人が美浜に来ていただけたらありがたい。

灯台を盛り上げようと、美浜まちろぼさんがネクタイなどの商品を作ったり、クラウドファンディングを行って支援してくれた人にタオルを送ったり、冊子を作ったりと、活動をしてくださっている。また、今灯台は登れないが、かつて登れたように復活したいと精力的に活動されている。

88箇所の灯台がキャラクターを通じてつながりができて交流ができ、全国世界から人が来て88箇所の灯台巡りというようなものが起きると嬉しい。

■石川県珠洲市「禄剛埼灯台」



<泉谷市長コメント>

全国の数ある灯台の中で最初の20ヶ所に選んでいただいたこと、禄剛埼灯台のキャラクターを作っていただいたこと、そして自由に使用できること、たいへん有難い。

禄剛埼灯台は珠洲市の観光のシンボルで歴史もあり形が美しいのが魅力。擬人化キャラクターでさらに魅力が増すと思っている。このキャラクターで灯台ファンが増えて、多くの人に来てくれたら嬉しい。禄剛埼灯台を多くの人に知ってもらえるよう、工夫して取り組みたい。

■和歌山県串本町「檜野埼灯台・潮岬灯台」



<田嶋勝正町長コメント>

檜野埼灯台は日本最古の石造りの灯台であり、潮岬灯台も檜野埼灯台と同じく江戸条約の時に建てられた8基のうちの1つ。GPS等の技術の発達でだんだんと日本全国の灯台が廃止されていると聞いている。技術が発達することもよいことだが、それに伴って歴史や文化が灯台においても消えていっているということも感じている。今回企画いただいた、灯台を擬人化をすることによってまた灯台を別の角度から見直す・地域の財産にしていくことは素晴らしいと思っているので、これから活用させていただきたい。

■ 京都府京丹後市「経ヶ岬灯台」



<中山市長コメント>

京丹後市は海からの恵みをたくさんいただいている町ですが、普段の中ではそのありがたさが当たり前になっている一面があるのではないかと考えています。このプロジェクトを通じて新たな気付きを得て、海を通じて新しいまちづくりにつなげていく。そこのところを照らしていくまさにカンデラであり、灯火であり、たいまつである。そんなプロジェクトなのかなと大変嬉しく思っております。この経ヶ岬灯台は海の安全と同時に日本の安全を守ることに貢献してきたと受け止めています。手に琵琶を持ってくださっているが、楽器というのは安心の環境の象徴でもあると思っており、そういう意味ではこのキャラクターは安全安心を守ってくださる“海の申し子”であると大変嬉しく思っています。京丹後市はSDGsの未来都市として選定されています。灯台というのは海の安全・恵み・文化、こういったものに光を当てるということでもあると思うので海の豊かさをまちとして広く伝えていきかけにしていきたい。

夜に灯台に画像を照射して「海の申し子が夜に姿をあらわす」というようなプロジェクションマッピングも相談の上実施していきたいと思っています。

■ 島根県出雲市「出雲日御碕灯台」



<飯塚俊之市長コメント>

出雲日御碕灯台が重要文化財にこれから指定されるという中で新しいキャラクターを作っただけ、活用させていただけるということは本当にありがたい。熱源サミットの開催や、ジオパーク関連の動きなど、大きな風が出雲市に吹いているのを感じる。その流れの中で最大限このキャラクターを観光振興や様々な面で活用させていただければと思っている。10月にはジオパークの大会が松江と出雲の共催で開催されたり国立公園満喫プロジェクトなど観光客の皆さんを受け入れる環境が急速に進んでいっている中で新しいキャラクターをいただいたので、活用の仕方をしっかり考えていきたい。

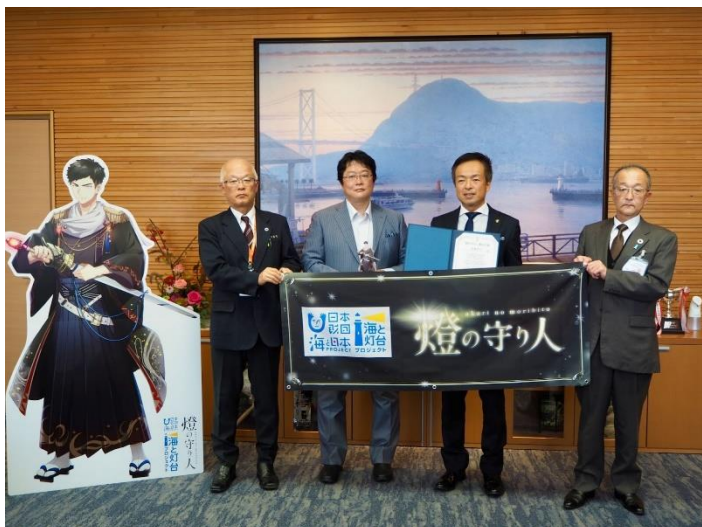
■ 島根県松江市「美保関灯台」



<上定市長コメント>

大変光栄に思っている。色使いも含め格好いい。島根県松江市は良いものに磨きをかけていきたいという思いがあるので、まさに磨きかけた、光輝く姿を象徴していると感じた。この格好いいキャラクターを活用させていただき、松江市から島根県のPRにも繋げていければと思っている。美保関灯台は大海原が近くにあり、自然が素晴らしい場所。松江市のシンボルだが、活用の機会がなかった。改めて観光としての活用価値が非常に高い灯台と思った。多くの人に灯台を知っていただく機会にしたい。美保関灯台だけではなく、20の灯台と連携をとり様々なアイデアをいただきながら企画を行いたい。

■ 山口県下関市「角島灯台」



<前田市長コメント>

角島灯台を選んでいただき大変嬉しい。地元の方々が非常に喜ぶと思いますし、これから観光客の方々を知っていただき灯台を目指して来ていただけるように下関市としても取り組んでいきたいと思っている。今後マンガやYouTubeなどいろいろな媒体を通して、若い人たちやサブカルチャーが好きな方々などに知っていただき下関を訪れるきっかけになってくれることを期待したい。角島灯台は全国に登れる灯台が16か所ある中の一つ。重厚な作りでレベルの高い構造物であり、重要文化財にも指定されていて非常に注目されている灯台。キャラクターをいただいたという一過性のものではなく、いろいろな媒体を使って若い人やサブカルチャー層といわれる方々に様々なコンテンツで幅広く展開されることを期待している。

■ 愛媛県伊方町「佐多岬灯台」



<高門清彦町長コメント>

とても素晴らしいキャラクターを制作いただき、有難く思っている。
佐多岬灯台は、日本一細長い半島の先にあり、豊予海峡を守り続け、孤高の中にも一本芯の通った灯台。
老若男女皆さまに楽しんでいただけるコンテンツが出来たと思っている。
これから様々な形でPRをし、佐多岬灯台を知っていただけるよう活用していきたい。
全国の灯台が結ばれ、より多くの皆さまに灯台を愛してもらい、海を愛してもらえ
るようなプロジェクトになることを期待している。

■ 長崎県長崎市「伊王島灯台」



<田上富久市長コメント>

恋する灯台に引き続き、伊王島灯台にスポットライトを当ていただきありがとうございます。伊王島灯台はカフェや展望台があったり、自転車で行けたりと大変良いところ。実際に行ってみないとわからない空気感や眺めもありますので、今回のキャラクターをきっかけに沢山の人に伊王島灯台に来ていただけるといいなと思っています。

■ 熊本県上天草市「湯島灯台」



<堀江隆臣市長コメント>

湯島灯台の素晴らしいキャラクターが誕生し光栄に思っている。天草四郎に重なる雰囲気もあり格好よく、特に八頭身がいいなと思っている。今回、灯台が役目を終わりつつある話を初めて聴いて衝撃を受けた。

湯島灯台は100年以上有明海の安全を見守ってきた地元でも愛着のある灯台。そんな灯台が役目を終えつつあるのは非常に寂しい。改めてこれからの灯台の役割、地域に対して灯台のイメージも大事にしていかなければならないと感じた。「灯台は海のアクセント」これからも大事にしていきたい。このプロジェクトが認知されて大きく飛躍していくことを願っている。

■ 宮崎県日向市「細島灯台」



<十屋幸平市長コメント>

格好いいキャラクターが完成し嬉しく思っている。

細島地域は港町、灯台がないと船の航行ができないので、大事な灯台であると感じている。

キャラクターと一緒に写真撮影できるスポットを作る等、細島灯台くん（キャラクター）にこれから頑張ってもらい、様々な方に来ていただけるようPRしていきたい。